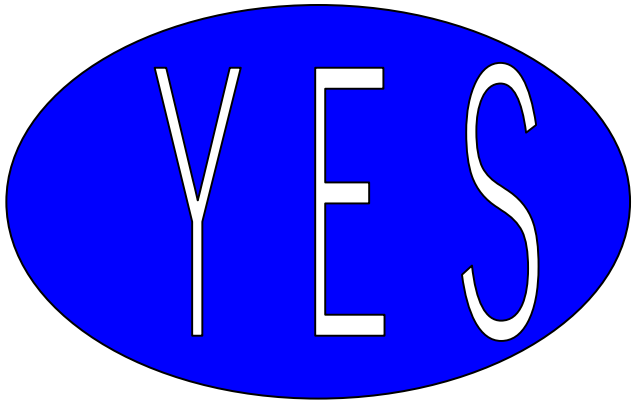
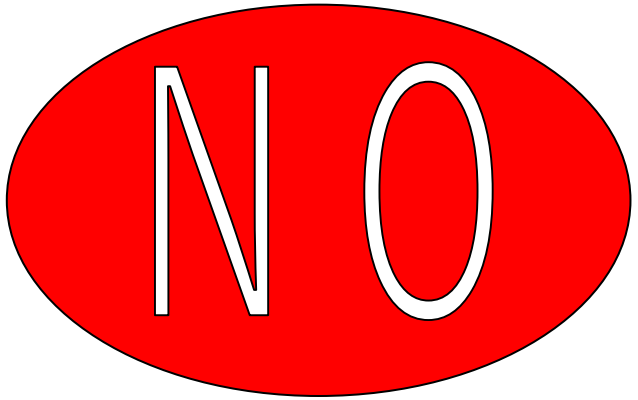
あなたは・・・・・親(保護者)です

- 大地震で自宅が半壊、避難所に行くことになりました。小学校4年生の息子が最新のゲーム機とゲームソフトを持っていくと言い出しました。
- **あなたは、ゲーム機とソフトを持っていくことを許しますか？**

持っていかせる



持って行かせない



・YESかNOか、意思表示しましょう。
・YESの人、NOの人、それぞれ判断した理由は？
・それぞれの問題点を考えましょう。

どっちも良し悪しがあります

YES（持って行かせる）理由

・子どもの心理ストレスを減らせる
・子どもがおとなしくできる

NO（持って行かせない）理由

・音や光が周囲に迷惑になる
・周りとのコミュニケーションが不足する

YES（持って行かせる）問題点

・電気が必要になる
・ケンカの種になる
・盗難、紛失のリスクがある
・音や光に対する苦情
・ゲームをすることで他者の迷惑になる
・避難所内のコミュニケーション不足
・自分本位になる
・邪魔になる
・ゲームに夢中になり孤立してしまう
・友達も一緒に持っていかないと、一緒に遊べない

NO（持って行かせない）問題点

・子どものストレス増につながる
・退屈する
・時間を持て余す
・心理的ストレスにつながる
・避難所に行くのを嫌がる
・おとなしくできず他者の迷惑になる
・友達がゲームを持ってきた場合、参加できず孤立してしまう

講師用

判断のポイント

○　避難所における子どものストレスをどう和らげるか

○　日頃のゲームの遊び方

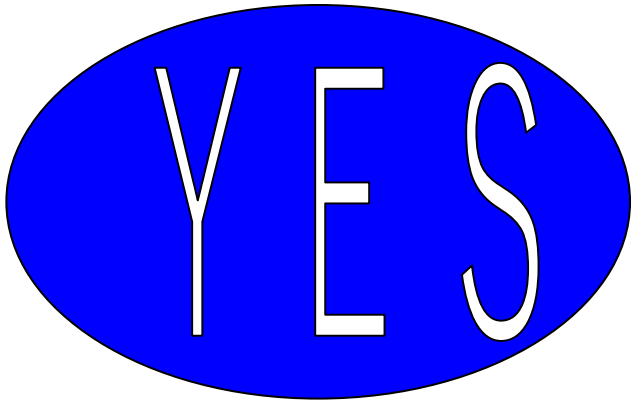
○　電源や通信が確保できるか

講師用

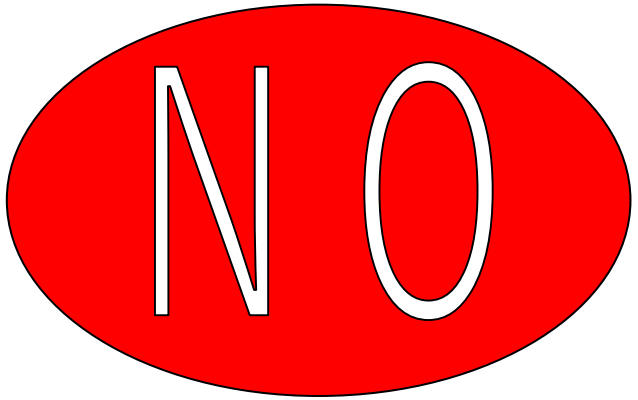
あなたは・・・・・女性の自治会役員です

- 避難所運営本部は、会長はじめ役員はすべて男性。
- **あなたは、運営本部に参画しますか？**

参画する



参画しない(任せる)



・YESかNOか、意思表示しましょう。
・YESの人、NOの人、それぞれ判断した理由は？
・それぞれの問題点を考えましょう。

どっちも良し悪しがあります

YES（参画する）理由
・女性に配慮のある避難所にしたい
・女性の意見を反映させたい

NO（参画しない）理由
・自分ひとりに非難が集中しうる
・女性の意見を聞いてもらえるか不安

YES（参画する）問題点
・運営本部が女性を受け入れるか不明
・女性代表として責任をとらされる
・女性一人では不安
・集中的に批判を受ける
・肩身の狭い思いをする
・意見がなかなか通らない
・男尊女卑の考え方が根強い
・セクハラ、パワハラへの不安

NO（参画しない）問題点
・女性に配慮した避難所にならない
・女性の抱える問題が反映されない
・女性の意見や要望が通らない
・性暴力を含む暴力で女性が被害を受ける
・授乳室おや男女別トイレなど配慮が不足する
・女性、子どもへの対策が遅れる

講師用

判断のポイント

○　日頃からの男女の役割分担に対する意識や考え

○　避難所の運営や避難生活をイメージできているか

○　避難所における多様な視点の必要性

○　理解者・協力者がいるか

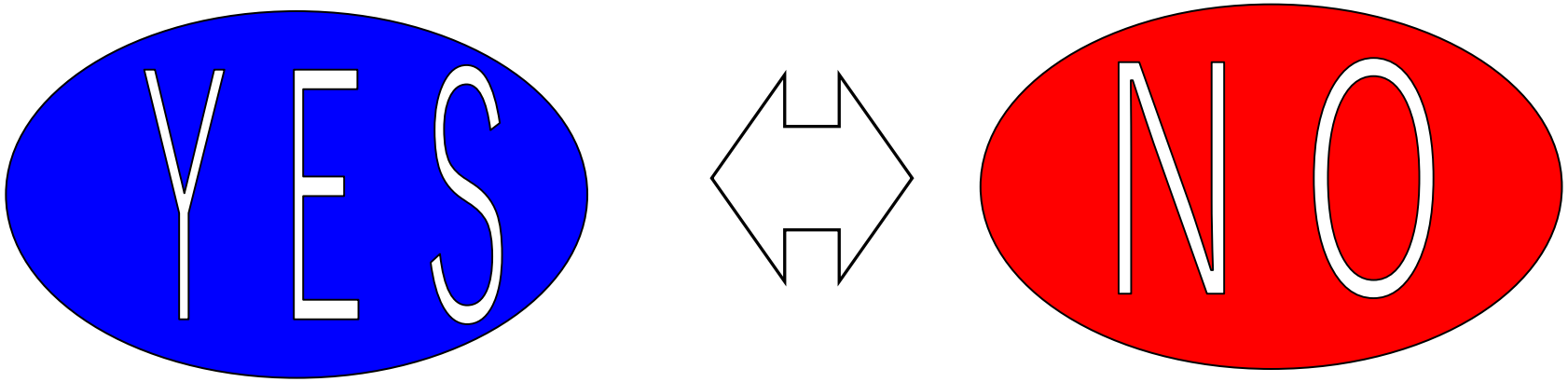
講師用

あなたは・・・・・災害ボランティアです

- 被災地で被災家屋の片づけを手伝っていると、夫と見られる男性が妻に対して「もたもたするな！」と怒鳴りつけてそばにあったガムテープを投げつけています。
- **このような状況を見かけたとき、あなたは民生委員や派遣元のボランティアセンターなどへ報告しますか？**

報告する

報告しない(夫婦喧嘩なのでそっとしておく)



・YESかNOか、意思表示しましょう。
・YESの人、NOの人、それぞれ判断した理由は？
・それぞれの問題点を考えましょう。

どっちも良し悪しがあります

YES（報告する）理由

・ドメスティック・バイオレンスである
・周囲にも悪影響を及ぼす

NO（報告しない）理由

・夫婦間の関係に割り込むことになる
・反感を買うことになる

YES（報告する）問題点

・内情を知らないので余計なお世話
・介入して逆効果になる可能性
・触らぬ神に祟りなし
・ボランティアセンターの人が困ることになる可能性
・逆にクレームをつけられる
・夫婦間の問題で片付けられる
・プライバシーに関与することになる

NO（報告しない）問題点

・ドメスティック・バイオレンスに繋がるケースもある
・ドメスティック・バイオレンスに該当
・放置すると、暴力に発展する可能性
・専門的な第三者が介入する必要性がある
・周囲のストレスが増加する
・自分も被害者になる可能性がある
・現状を認めることなる
・周囲が不安を抱く

講師用

判断のポイント

○　ドメスティック・バイオレンスへの理解度

○　報告、通報、相談などの体制が整っているか

○　第三者から見た行為や言動

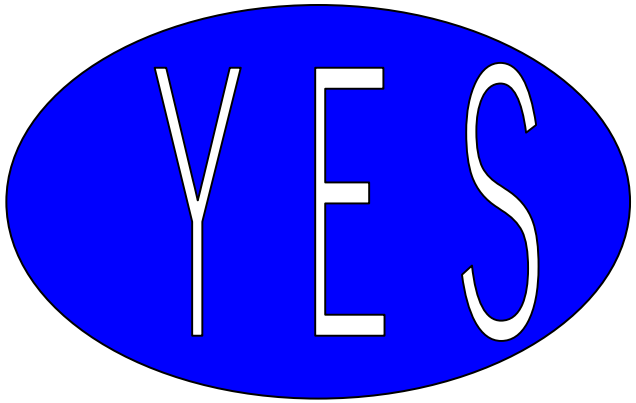
○　個人のプライバシーへの関与

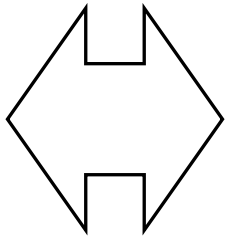
講師用

あなたは・・・・・住民です

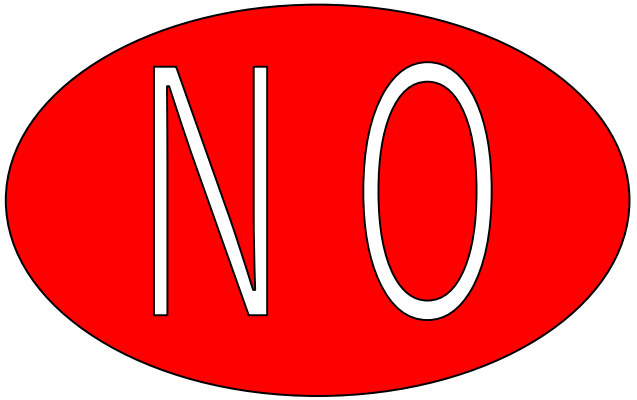
- 早朝の大地震で、自宅は大きく揺れました。倒壊こそしませんでしたが、木造2階建の自宅のガラスが割れて飛散しており、壁には大きなヒビが入っています。停電していて水道も出ません。
- **このような状態であなたは、避難所に行きますか？**

避難所に行く





行かない(在宅避難)



・YESかNOか、意思表示しましょう。
・YESの人、NOの人、それぞれ判断した理由は？
・それぞれの問題点を考えましょう。

どっちも良し悪しがあります

YES（避難所に行く）理由

・自宅が安全ではない可能性
・物資や情報を得られない

NO（在宅避難）理由

・避難所の様子がわからず不安
・防犯、安全のため

YES（避難所に行く）問題点

・避難所が多くの人で混乱している
・自宅の被害状況が把握できない
・戸締りが完全にできるか
・盗難の可能性
・自宅に動物が侵入する
・自宅が一番
・家で備蓄している食料や機材を
避難所で使えない
・避難所の体制が不安

NO（在宅避難）問題点

・余震による倒壊危険
・食料の不足
・ライフラインの確保
・物資の配給が遅れる
・情報の不足
・他者とコミュニケーション
が取れない可能性

講師用

判断のポイント

○　自宅は安全か

○　在宅避難ができるよう備えているか

○　避難所まで安全に移動できるか

○　避難所は安心な場所か

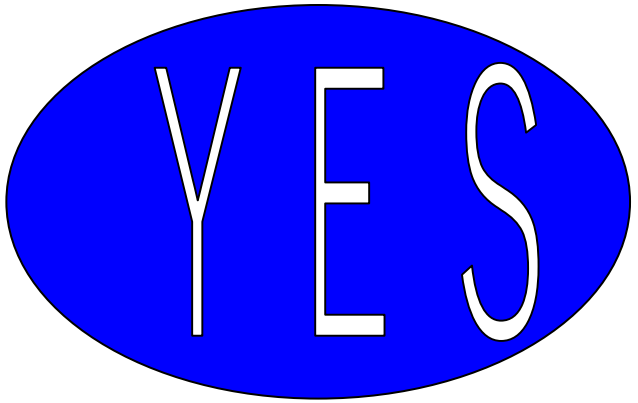
○　近所との協力、普段の付き合い

講師用

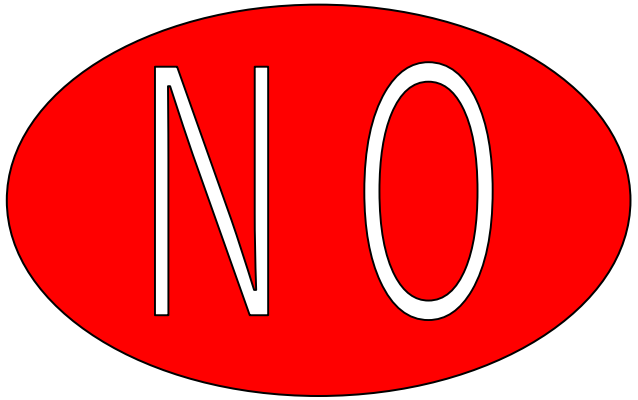
あなたは・・・・・住民です

- 避難所で、自治会役員（男性）が被災したシングルマザーの女性に、親しげにスキンシップを図っているところを見かけました。
- その自治会役員は、その女性にだけ支援物資を優遇しているというううわさがあります。しかし、自治会役員は善意から女性を助けているようにも見えます。
- **あなたは、自治会役員の行動を注意しますか？**

注意する



注意しない



・YESかNOか、意思表示しましょう。
・YESの人、NOの人、それぞれ判断した理由は？
・それぞれの問題点を考えましょう。

どっちも良し悪しがあります

YES（注意する）理由

・公平に物資を配るべき
・その女性を保護すべき

YES（注意する）問題点

・誤った情報であった場合、男性を傷つける
・役員の逆ギレの可能性
・本当に善意からの行動かもしれない
・役員が職責を放棄するかもしれない
・大きなトラブルになる可能性
・優遇はあったが、女性が本当に特別な支援を必要としてた可能性
・支援物資の優遇が誤解で、事実ではない可能性

NO（注意しない）理由

・うわさが事実でない場合、男性を傷つける
・純粋な善意かもしれない

NO（注意しない）問題点

・物資の優遇によって女性が他の被災者から疎まれる
・物資優遇の見返りを求められている可能性
・その女性が阻害され、孤立する可能性
・不公平が是正されない
・支援物資を利用したハラスメントに発展する可能性
・その女性に対する周囲の目が変わる
・避難所の秩序の乱れ

講師用

判断のポイント

○　対価型性暴力への理解度

○　報告、通報、相談などの体制が整っているか

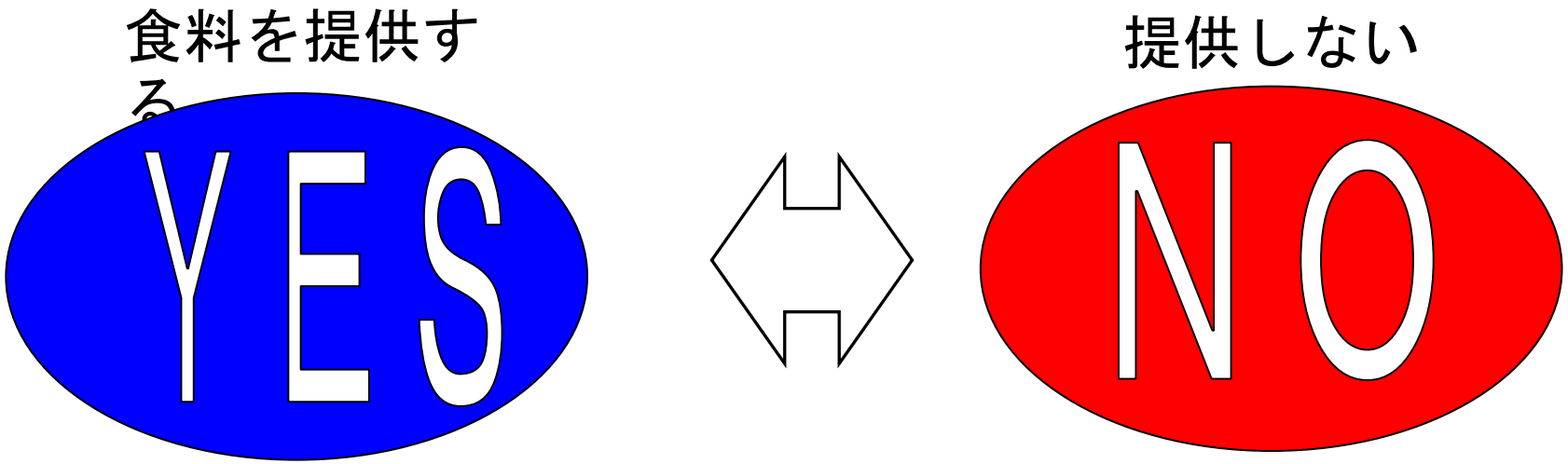
○　周囲から見たスキンシップの程度

○　避難所の運営体制

講師用

あなたは・・・・・避難所を運営する自治会長です。

- 避難所を開設して1週間が経過、自分の隣に住んでいる住人がやってきて、在宅避難しているので食料が欲しいと言ってきました。
- この住人は、自治会に加入していません。
- **食料を提供する？**



・YESかNOか、意思表示しましょう。
・YESの人、NOの人、それぞれ判断した理由は？
・それぞれの問題点を考えましょう。

どっちも良し悪しがあります

YES（提供する）理由

- 災害時は非常事態
- 避難所は皆のもの
- 隣の住人との関係が悪化しない

YES（提供する）問題点

- 避難所の食料が不足する
- 自治会で購入している場合は、自治会未加入者に費用負担を求めるべき
- 他の避難者から苦情を受ける
- 他の在宅避難者から文句を言われる
- 常態化すると収拾がつかない

NO（提供しない）理由

- 自治会に加入していない
- 隣の住民とはいえ特別扱いできない

NO（提供しない）問題点

- 自治会への加入が問題化する
- 避難所の食料管理が難しくなる
- 人道的支援に関して物議が生じる
- 避難している自治会未加入の人が、肩身の狭い思いをする
- 避難所の受け入れ体制の見直し
- 避難所の食料や物資は、公平に分配するもの
- 隣の住人と険悪になる

講師用

判断のポイント

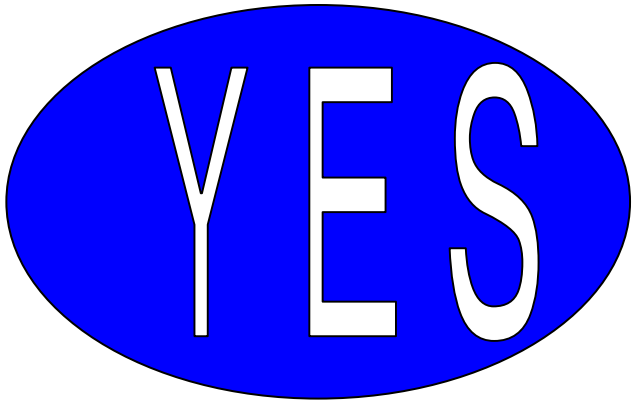
- 避難所の開設や運営、対象者に関する認識
- 災害時における自治会未加入者の対応
- 食料や物品の購入財源（自治会費か否か）
- 避難所が避難所外避難者数を把握しているか

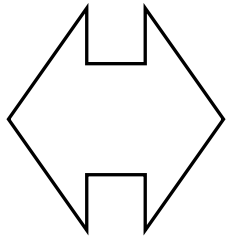
講師用

あなたは・・・・・避難所運営委員会の役員です

- 大地震が発生し、やっとの思いで地区の住民が中心となって地域の小学校に避難所運営委員会を立ち上げ、避難所を開設しました。開設の翌日、他の地域の住民がこの小学校に多数避難してきました。
- **あなたは、受け入れますか？**

受け入れる





受け入れない(拒否する)

・YESかNOか、意思表示しましょう。
・YESの人、NOの人、それぞれ判断した理由は？
・それぞれの問題点を考えましょう。

どっちも良し悪しがあります

YES（受け入れる）理由

- 被災者みんなのための避難所だから
- 地域性は二の次

NO（拒否する）理由

- 地元の避難者を優先できる
- 避難施設の収容人員の中で運営できる
- 顔見知りだけで安心して運営できる

YES（受け入れる）問題点

- 地元の避難者がしわ寄せを受ける
- 地元の避難者からの苦情を受ける
- 避難所の収容人員を超えてしまう
- 避難所の追加開設が必要となる
- 地域同士のトラブルが発生する

NO（拒否する）問題点

- 震災関連死の増加につながる
- 避難所に対する批判、苦情
- 地域間の禍根が残る
- 地元の避難者に対する説得
- 被災者の行き先が決まらない
- 観光者との違い

講師用

判断のポイント

- 避難所の開設や運営に関する地域同士の事前協議の有無
- 避難所への入所対象者に関する認識
- 避難所の場所や規模、収容人員

講師用